



研修医日記

作成者：廣瀬麻衣（1年次）

はじめまして。研修医一年目の廣瀬麻衣と申します。4月から初期研修医としてむつ総合病院で研修させていただいております。出身は神奈川県小田原市で、大学時代は弘前で過ごしました。むつに来た当初は4月からの新しい環境や社会人一年目としての生活に不安を感じることもありましたが、今では徐々に慣れていき、研修が楽しく毎日充実した日々を送っています。私は、農学部で学部と修士課程で学んだあとで、医学部に入学しました。夢が叶うまで人より時間がかかりましたが、10年前の自分に「将来はちゃんとお医者さんになるよ！」と伝えたいです。

現在は外科で研修をさせていただいています。学生時代の臨床実習とは異なり、多くの手術を見ることができ、また患者さんの術後変化まで見ることができるので、とても興味深く勉強になる研修になっています。外科の研修期間は2ヶ月間なので残り1ヶ月しかありませんが、時間を大切に、学べることは存分に吸収して研修に臨みたいと思っています。まだまだ未熟な点やわからないことも多いですが、患者さんのために日々邁進していきたいです。これからどうぞよろしくお願いいたします。

5月下旬に両親と弟が車で遙々むつまで遊びに来たので、下北半島をぐるっと車で周りました。恐山、大間、仏ヶ浦、尻屋崎と、様々な場所を訪れました。仏ヶ浦に行ったときの写真です。駐車場から歩いて海岸まで出るのに山道を歩くのは大変でしたが、いい運動になりました！美しい景色や家族との時間を過ごせて、リフレッシュできた休日でした。下北半島の魅力を満喫しながら、研修医としての2年間で全力で努めたいと思います。



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。